

「SBI 中小型成長株ファンド ジェイネクスト ＜愛称：jnext＞」、並びに「SBI 中小型成長株ファンド ジェイネクスト(年2回決算型) ＜愛称：jnext II＞」のマザーファンドの運用につきまして、運用助言会社であるエンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社のコメントを交えて以下のとおりお知らせいたします。

＜サマリー＞

■ 基準価額と中小型株式市場の推移

- ✓ 昨年（2019年）の基準価額は、小型株市場を大きく上回る収益。
- ✓ 2020年は、小型株市場とほぼ同じ水準で推移。

■ 組入上位5銘柄について

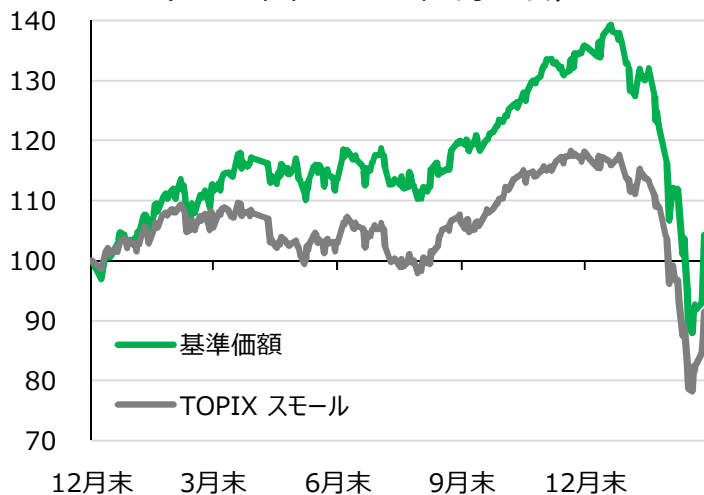
- ✓ 各銘柄の業績は、短期的には外出・消費手控え等による個人消費の動向に影響を受けることを想定。
- ✓ 一方、各社の中期的な成長力に対する評価には変化無し。
- ✓ 同業他社比で成長力の高いと思われる銘柄を組入れており、今後は相対的な優位性の高まりにも期待。

■ 今後の投資方針等

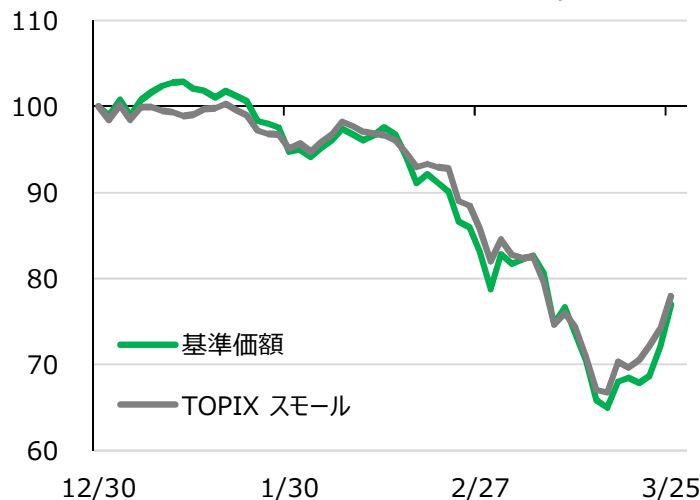
- ✓ 短期業績への影響は不可避だが、平常時に戻ることを前提とすれば地力の高い企業ほど回復した時の反発力は高いと考えられる。
- ✓ 3月一カ月だけで103社との面談を予定。面談の際にはコロナウィルスについてもヒアリングしているが、単に手をこまねくことなく、むしろ厳しい環境こそ地力を高めるチャンスと前向きに捉えている企業が多い。
- ✓ 今後も、目先の動きに惑わされることなく、徹底した調査分析活動を通じ成長企業を厳選していく方針。

基準価額と小型株市場の推移

(2018年末～2020年3月25日)



(2019年末～2020年3月25日)



期間	jnext II	TOPIXスモール	格差
2018年末～2019年末	35.4%	17.2%	18.1%
2019年末～3月16日	-35.0%	-33.3%	-1.8%
3月16日～3月25日	18.5%	16.9%	1.6%

【出所】Bloomberg等のデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

組入比率上位5社に関するコメント (組入比率は、2020年3月19日現在)

2413 エムスリー 組入比率 4.3%

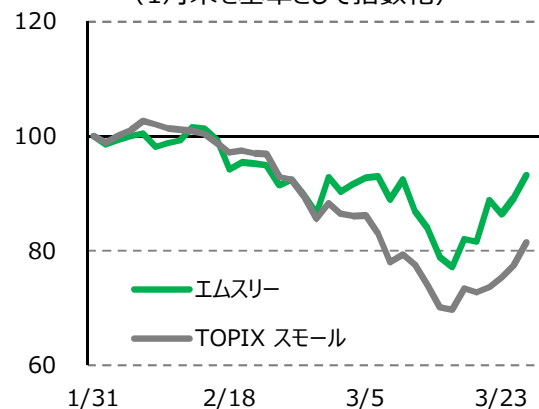
【事業内容】

医師を対象とした医療情報サイトを運営、主力の『m3.com』には全国の医師の8割以上が会員登録しています。これだけ求心力を持つ専門サイトは唯一無二で、この盤石な基盤を築き上げて、様々な収益を生み出す仕組みを作り上げた点が最大の強みとなっています。

【新型肺炎拡大の影響と中長期的な成長見通し】

同社の業績にとって直接的な影響は考えにくいと思われます。同社では個人と医師をつなぐサービスも開始しており、自宅でも医師に相談できるサービスの需要はむしろ増加することが考えられます。国内の成功モデルを海外にも拡大しており、全世界の医師の約50%にまで会員数が増加するなど中期的な成長余地は依然高いと考えられます。

株価の推移
(1月末を基準として指数化)



7747 朝日インテック 組入比率 4.2%

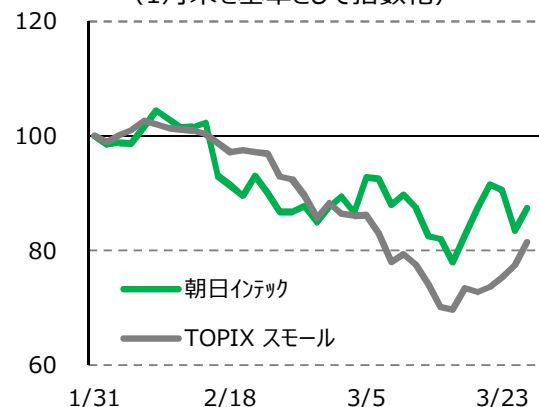
【事業内容】

カテーテル治療で使う医療機器を主に開発しています。カテーテル治療は手術よりも身体に与える影響が少なく、経済的な負担も軽いため普及が進んでいます。その中で圧倒的な製品競争力を持ち、まさにモノづくり日本の典型といえる企業です。

【新型肺炎拡大の影響と中長期的な成長見通し】

同社業績に特に直接的な影響は考えられません。高齢化が進み、身体に負担が少ないカテーテル治療の需要は、今後もますます高まることが予想されます。さらに同社は製品開発にも積極的で、主力のガイドワイヤーだけでなくカテーテル本体などの新製品や、脚などの末梢血管、腹部血管、脳血管など新たな領域でも対応できる専用機器の開発も進めており、中期的な成長力には変化はありません。

株価の推移
(1月末を基準として指数化)



3064 MonotaRO 組入比率 4.0%

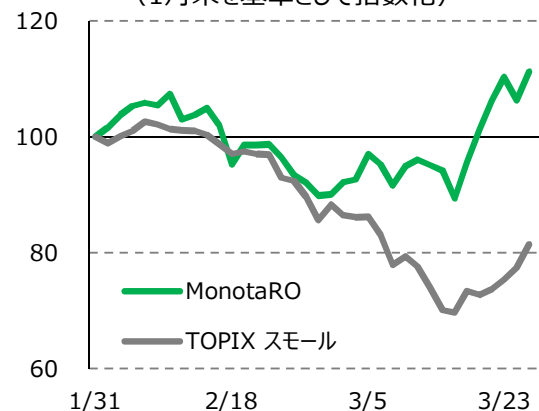
【事業内容】

工具などの中間資材のEC（電子取引）を中心に行っています。旧来の工具商が介在する非効率的な商習慣を打破し、少量から低価格で提供できる仕組みを整えた点が強みで、商材や対象顧客層を着々と拡大しています。

【新型肺炎拡大の影響と中長期的な成長見通し】

顧客企業の景況感が悪化すれば、短期的に購入手控えの動きが出るのが想定されますが、間接資材のEC企業として少量から低価格で提供できるという強みが変わるわけではなく、むしろ厳しい環境では競争力を高めることが可能となるため、中期的な競争力には変化はないと考えられます。

株価の推移
(1月末を基準として指数化)



【出所】Bloomberg等のデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

※上記「組入比率上位5社に関するコメント」は、エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社の見解を紹介することのみを目的としており、当該企業の発行する有価証券等の売買等を示唆または推奨するものではありません。

6920 レーザーテック 組入比率 3.8%

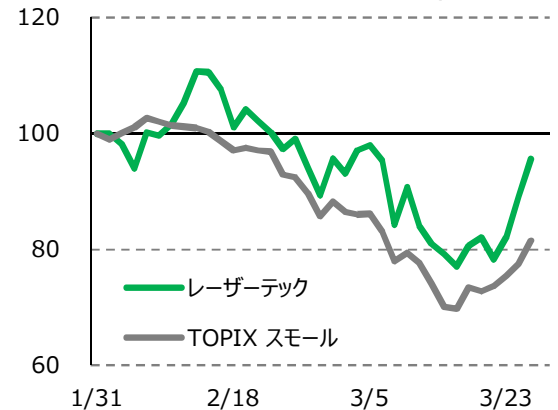
【事業内容】

1976年に世界初となる半導体製造工程の検査装置を開発した会社で、半導体製造工程では不可欠な存在です。インフルエンザウィルスよりも小さい欠陥も検知できる技術力と、シェア100%の製品もあるほど圧倒的な競争力を持っています。

【新型肺炎拡大の影響と中長期的な成長見通し】

直接的な影響は考えにくいと思われます。短期的に設置の遅れが起こる可能性はありますが、同社の装置は半導体の製造工程に必要不可欠な装置であり、同社の検査装置なくして製造工程はあり得ない立ち位置にあります。常に微細化・高度化が求められる半導体業界ではその進化にあわせて必要となる存在であり、現在もIoTやAI、自動運転に加え、次世代通信の5Gなど大きな構造変化の中にあるため、中期的な成長力には変化はないと考えられます。

株価の推移
(1月末を基準として指数化)



6055 ジャパンマテリアル 組入比率 3.4%

【事業内容】

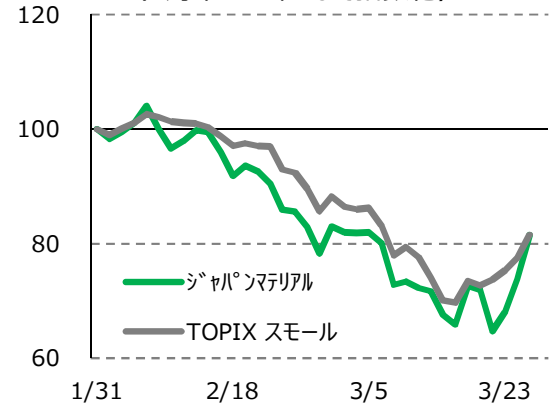
事業内容

シランや三フッ化窒素など、半導体・液晶製造に不可欠な特殊ガスの配管と管理サービスを手掛けています。これらは可燃性・毒性・腐食性が高いため、高度な専門知識が必要な領域で、地味な存在ですが半導体メーカーの製造現場に不可欠な存在となっています。さらに水や電力なども含めて工場運営に必要なインフラを一括して管理する「トータルファシリティマネジメント (TFM)」に進化しています。

【新型肺炎拡大の影響と中長期的な成長見通し】

顧客は国内の半導体メーカーで、生産現場のインフラを提供するビジネスであるため直接的な影響は考えにくく、顧客にとり大きな課題である生産効率化に貢献する同社の存在価値はますます高まっています。したがって、同社の強みに対する見方には変化はありません。

株価の推移
(1月末を基準として指数化)



【出所】Bloomberg等のデータを基にSBIアセットマネジメントが作成

※上記「組入比率上位5社に関するコメント」は、エンジェルジャパン・アセットマネジメント株式会社の見解を紹介することのみを目的としており、当該企業の発行する有価証券等の売買等を示唆または推奨するものではありません。

今後の投資方針

新型コロナウイルスの感染拡大による景気後退懸念に加えて、原油価格の急落なども重なり、先週の株式市場は世界的に波乱の展開となりました。感染拡大による実体経済への影響が見えずに投資家の不安心理が過度に高まった影響を受け、当ファンドの基準価額も大きく下落いたしました。

日本企業も短期業績への影響は不可避でしょうが、いずれ平常時に戻ることを前提とすれば、個々の企業が持つ本来の競争力が毀損されることはなく、むしろ地力の高い企業ほど回復したときの反発力は高いと考えています。実際、当ファンドの組入企業についても同様で、短期的な業績に影響を受けても各社ともに独自の強みを持つ企業で中長期的な成長性に対する見方に変わりはなく、大幅に過小評価された状況にあると考えています。

3月は一カ月間で103社との面談を予定しています。これまで、特に面談の中止や延期はなく、企業の情報開示に対する意識の高さも感じています。最近の個別面談調査では、各企業が新型コロナウイルスの感染拡大に対してどのような対応をされているのかについて必ずお尋ねしています。集客減や商談への支障などで短期的な収益への影響は避けられないとしても、この状況に単に手をこまねいているのではなく、今しかできないことに取り組むことによって、中期的な競争力を高めようとする企業が多いことを実感しています。むしろ厳しい環境こそ地力を高めるチャンスと前向きに捉えている企業が多く、日々の面談を通じて新興成長企業の逞しさを感じているところです。

私たちがライブドアショックやリーマンショックをはじめ、これまでに何度も厳しい局面を経験し、その中で冷静に企業を見極めることが最も重要であることを再確認してきました。多くの投資家が疑心暗鬼になっている時こそ、目先の動きに惑わされることなく徹底した調査分析活動を通じて、一社でも多くの革新成長企業を厳選してまいります。

以上

ご留意事項

投資リスク

本ファンドは、マザーファンドを通じて主に国内株式に投資を行います。株式等値動きのある証券を投資対象としているため、基準価額は変動します。特に投資する中小型株式等の価格変動は、株式市場全体の平均に比べて大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与える場合があります。

したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者に帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」「流動性リスク」「信用リスク」などがあります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

<詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。>

当ファンドに係る費用

購入時手数料	購入申込金額に3.3%（税抜：3.0%）を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た金額とします。詳細は販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	換金申込受付日の基準価額に0.3%を乗じて得た額とします。
運用管理費用（信託報酬）	年1.639%（税抜1.49%）
その他の費用及び手数料	ファンドの監査費用、有価証券売買時の売買手数料、信託事務の諸費用、目論見書・有価証券届出書・有価証券報告書・運用報告書作成などの開示資料の作成、印刷にかかる費用及びこれらに対する税金をファンドより間接的にご負担いただきます。これらの費用は、監査費用を除き運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。

投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

お申込みメモ

購入単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。※詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額となります。
購入代金	購入代金は販売会社が定める期日までにお支払いください。詳細は販売会社にお問い合わせください。
換金単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。※詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額となります。換金手数料はかかりません。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いいたします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。 ※受付時間は販売会社によって異なることでもありますのでご注意ください。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口解約には制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消	金融商品取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、及び既に受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消す場合があります。
信託期間	無期限（設定日：2015年12月11日）
決算日	年2回（原則として1月と7月の各22日。休業日の場合は翌営業日。）
収益分配	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度及び未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除の適用が可能です。益金不算入制度の適用はありません。 ※税制が改正された場合には、変更となる場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家にご確認されることをお勧めします。

※お申込みの際には投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。

販売会社一覧

金融商品取引業者名		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社 S B I 証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
S M B C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2251号	○	○	○	○
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第8号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第61号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第624号	○	○		
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第52号	○	○	○	
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第140号	○	○		○
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第10号	○	○		
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第134号	○			
GMOクリック証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第77号	○	○		○
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第12号	○			
株式会社きらやか銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第15号	○			
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長 (金商) 第21号	○			
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第7号	○	○		

* 株式会社静岡銀行では、インターネットのみの取扱いです。